



JA広島総合病院
ホームページ

発行所/JA広島総合病院
〒738-8503 広島県廿日市市地御前1-3-3
Tel.0829-36-3111(代) Fax.0829-36-5573
2025年(令和7年)1月31日(金)発行

パソコン www.hirobyo.jp

新年のご挨拶



JA広島総合病院
病院長

石田 和史
ISHIDA Kazufumi

年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日の能登半島地震、翌日の羽田空港での日航機と海上保安機の衝突事故に始まり、記録的猛暑、裏金疑惑による自公政権の過半数割れ、アメリカ大統領選挙でのトランプ氏圧勝、大韓民国での突然の戒厳令など、「まさか」と思うことの多い1年でした。広島のスポート界では、プロバスケットボール広島ドラゴンフライズの下剋上からの日本一という嬉しい出来事があつた一方で、9月に入るまで快進撃を続けた広島東洋カープとサンフレッチェ広島がまさかの大失速で「三大プロスポーツ同年全国制覇」という歴史的偉業の夢は散りました。

広島総合病院の昨年は、南棟の完成で広島県西部急性期中核病院としての機能が高まり、新たな歴史を刻みました。

一方で、既存棟改修(内視鏡・糖尿病・健康管理の各センター、口腔外科・麻酔科外来、集中治療室などの移設、東病棟↓西病棟への引越)は、建築資材・人件費や病院運営費の高騰などで厳しい経営状況となり、昨年中に始まる予定でした工事に着手できないまま、まさかの越年となりました。当院をご利用の患者・健診受診者の皆様には大変ご不便をおかけしており、心よりお詫び申し上げます。現在全従業員が一丸となり早期着工に向けて取り組んでおりますので、少しの猶予をいただきますようお願い致します。

さて、今年2025年の干支は「乙巳(きのと・み)」です。乙巳の年の歴史を振り返ると、戦乱や政争・政変の開始・終結、社会変革のきっかけとなった出来事が目立ち、「乙巳」はそれまでの硬直化していた現状を打破する何かが起こってきた年回りのようです。その意味で、長引くロシアのウクライナ侵攻や中東紛争が終結し、核兵器使用の危機が遠のく年になってほしいものです。カープとサンフレッチェには、昨年の悔しさをバネに今年こそ頂点に立つ活躍で勇氣と元氣を与えていただきたいと思います。

広島総合病院からは当院スタッフで作り上げた病院本を近々発刊する予定です。様々な疾患に関する症状・検査・治療などの情報が満載ですので、診療所の待合室や書店では是非ご覧いただければ幸いです。また今年4月から脳神経内科に待望の常勤医3名が赴任し、さらに充実した診療体制になる予定ですのでご期待いただければと存じます。

末筆ではございますが、本年が皆様にとって幸多き1年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



第15回 ふれあいポスター展

2024年10月28日(月)から2024年12月20日(金)まで、1階ロビーにて第15回ふれあいポスター展を開催しました。この企画は、患者さんや地域の方に当院がどのような医療を行っているか、分かりやすく理解していただくことを目的に開催しています。2024年度は45作品が出展され、多くの方に楽しんでいただきました。

今年度も各部門から趣向を凝らした作品が出展され、来場者投票並びに委員会委員による採点の結果、以下の作品が最優秀賞、優秀賞を受賞しました。作成したポスターは、各部署に掲示されておりますので、ぜひご覧ください。

●応募総数：45 作品

医局部門……………13 作品
看護部門……………20 作品
コメディカル部門 ……9 作品
チーム活動他部門 ……3 作品

●展示期間

10月28日(月)～12月20日(金)

●来場者投票

11月17日(日)

オープンホスピタル来場者

329 名 (683 票)

最 優 秀 賞

外来化学療法室

〇〇すると、〇〇食べると、
がんになるってほんま??



優秀賞 医局部門

呼吸器外科

肺がんの手術って
どんな手術?



優秀賞 看護部門 住民投票部門

地域救命救急センター 外来

ヘリポートについて



優秀賞 看護部門

糖尿病センター 糖尿病療養相談室

指に針を刺さなくても
血糖値が測れるって本当?
持続血糖測定器 (CGM) って何?



優秀賞 コメディカル部門

臨床研究検査科

ようこそ検査室ワールドへ
Part14
～あなたの肝臓は大丈夫??～



優秀賞 チーム活動他部門

ICT・感染防止対策室

感染対策キャンプ場!



ラッキー賞

中央検査処置室

新・血管造影室



第12回オープンホスピタルを開催しました

11月17日(日)に第12回オープンホスピタルを開催しました。オープニングセレモニーにはシャンソン歌手の奥田晶子さんをお招きし、ロビーコンサートを行いました。南棟が完成して初めての開催となり、院内探検ツアーなど新たなイベントも実施しました。ツアーではMRIやリニアックなどの大型医療機器について説明を受け、診療機器が実際に動く様子を見ていただきました。臨床研究検査科での顕微鏡で細菌や血液細胞を観察するコーナーを経て、ツアーの最後には参加者をヘリポートへ案内し、普段はできない体験に喜びの声をいただきました。アンパンマンとの握手・撮影会や骨密度測定に加え、看護科による子どもお楽しみコーナー(プラバン作り体験)や栄養科による野菜摂取量を測定できるベジチェック体験なども開催し、どのコーナーも大変好評でした。公開講座や健康診断ブース、糖尿病予防啓発活動などを通して自身の健康と疾病予防に関心を持っていただきながら、南棟の完成でより新しくなった広島総合病院を知っていただく貴重な機会となりました。これからも地域医療に貢献する病院として、職員一同邁進してまいります。



第21回市民公開講座 開催しました!

医療福祉支援センター

日時

令和6年12月15日(日)
参加者: 375名

場所

はつかいち文化ホール
ウッドワンさくらびあ 大ホール

メインテーマ いつまでも自分の手足を使った生活を送るために

いつまでも自分の手足を使った生活を続けていくために、健康寿命を延ばしていくことが大切です。健康寿命とは、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のことです。今回は、健康寿命を延ばすための取り組みを、栄養教諭や医師の立場から講演を行いました。

参加された方々より、「食事や運動など出来る事はしたい。」「骨粗鬆症の検査を受けてみたい。」「今の歳からでも骨を大切にしようと思った。」などのご意見を頂きました。

頂いた感想やアンケート結果を参考にし、今後も幅広い世代の方、また、たくさんの方にお越しいただけるよう検討していきたいと考えております。

次回も多くの方々のご参加をお待ちしております。



当日来場できなかった方、当日聴講できなかった講演がある方のために、以下の通りオンデマンド配信いたします。ぜひご視聴ください。

動画の視聴方法

スマホから



YouTubeの
検索窓から

広島総合病院 市民公開講座

配信期間

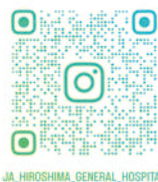
令和7年1月4日

令和7年9月30日



病院公式Instagram
をはじめました!

この度、病院の公式Instagramアカウントを開設しました。当院からのお知らせや職場の日常風景、催し事などの情報をメインに発信していきます。是非皆様のフォローを心よりお待ちしております!



JA HIROSHIMA GENERAL HOSPITAL

広報誌せと バックナンバー

<https://hirobyo.jp/seto/index.html>

